

我が県土
支え育む
希望郷

美しい 県土づくりNEWS

2017年

12月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌第161号
平成29年12月27日発行
編集 県土整備企画室



三陸復興

目次

- 2 「主要地方道釜石遠野線（笛吹峠）全面通行止め解除」のお知らせ
- 4 北上浄化センター消化ガス発電が運転開始
- 5 優良工事23件を表彰
- 7 「岩手労働局・岩手県・建設労働災害防止協会岩手県支部工事合同安全衛生パトロール」を実施！
- 8 除雪作業にご協力をお願いします！
- 9 復興道路等の整備による「ストック効果」を紹介します！

主要地方道釜石遠野線（笛吹峠）通行止め解除 ～台風第10号災害から1年4か月ぶり～

「主要地方道釜石遠野線（笛吹峠）」は、平成28年の台風第10号以降、約14kmにわたって全面通行止めとなっていました。復旧工事が進み、12月20日、約1年4か月ぶりに全面通行止めを解除しました。

復旧に当たっては、一日も早い復旧のため、沿岸土木部と遠野土木センターの連携や、ドローンを使用した3D化計測の導入などにより工期短縮を図っています。



復旧後：

流出した道路の
復旧及び護岸復旧

被災時：

河川出水により道路が流出



【青ノ木地区の状況】

「主要地方道釜石遠野線(笛吹峠)全面通行止め解除」のお知らせ

～ 1年4か月ぶりに全面通行止めを解除 ～

沿岸広域振興局土木部、県南広域振興局土木部遠野土木センター

平成 28 年 8 月 30 日の台風第 10 号災害により被災した「主要地方道釜石遠野線（笛吹峠）」については、発災から約 1 年 4 か月ぶりとなる平成 29 年 12 月 20 日（水）の 10 時に全面通行止めを解除しました。

これにより、釜石市鶴住居町や橋野町の住民が遠野市などの内陸方面へ向かう際の移動時間が大幅に短縮出来るとともに、釜石市や大槌町で実施される「東日本大震災復興工事」や「台風第 10 号災害復旧工事」などの復旧・復興事業のより一層の推進が期待されます。



笛吹峠付近における台風第 10 号災害は、道路幅員が狭く急峻な地形のため一方向からの復旧対応が困難なことから、遠野土木センターと沿岸土木部による事業調整(※図-1)を行い、両管内から同時に復旧工事を行うことで工期短縮を図りました。

また、災害による道路埋塞土砂について、ドローンを用いた 3D 化計測(※図-2)を行い、迅速な撤去土砂量の算定を行うことで、応急工事に早期着手することが可能となりました。



図-1 遠野・釜石における事業調整

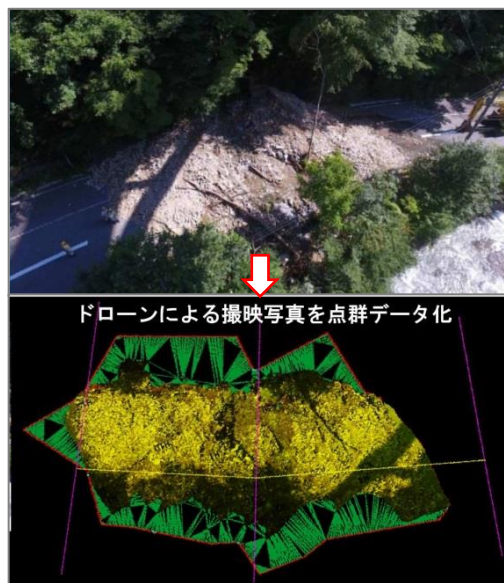


図-2 ドローンによる土砂の3D画像

○ 主な被災箇所の復旧工事進捗状況

1) 中村地区



(被災時: 河川出水により道路が流出)



(復旧後: 流出した道路の復旧及び護岸復旧)

2) 青ノ木地区



(被災時: 河川出水により道路が流出)



(復旧後: 流出した道路の復旧及び護岸復旧)

3) 笛吹峠付近



(被災時: 路面排水により路肩・路床等が決壊)



(復旧後: 軽量盛土工法により道路復旧)

北上浄化センター消化ガス発電が運転開始

下水環境課・北上川上流流域下水道事務所

北上川上流流域下水道北上浄化センターにおいて整備を進めてきた**消化ガス発電施設（北上バイオガスパワー）**が平成29年12月1日に発電開始し、発電開始式典が執り行われました。

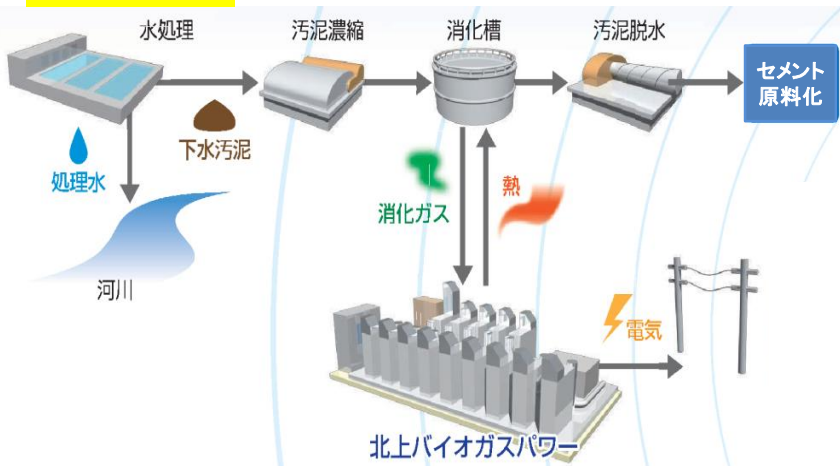
消化ガス発電施設は、再生可能エネルギーである**下水汚泥の消化工程で発生するガス**を利用した**発電施設**です。

固定価格買取制度（F I T）を活用した**民設民営型のバイオマス発電事業**として、県と発電事業者である水 i n g 株が事業契約を締結し実施しています。

水 i n g 株は、**県から購入する消化ガスを燃料として発電**を行い、**発電した電力を東北電力株に売電**して今後20年間の事業運営を行います。県は、水 i n g 株から支払われるガス売却代金と土地借地料を北上浄化センターの維持管理費に充当します。

なお、**都道府県が所管する流域下水道の処理場におけるF I T制度活用の発電**としては**東北地方で初の事業**です。

発電の仕組み

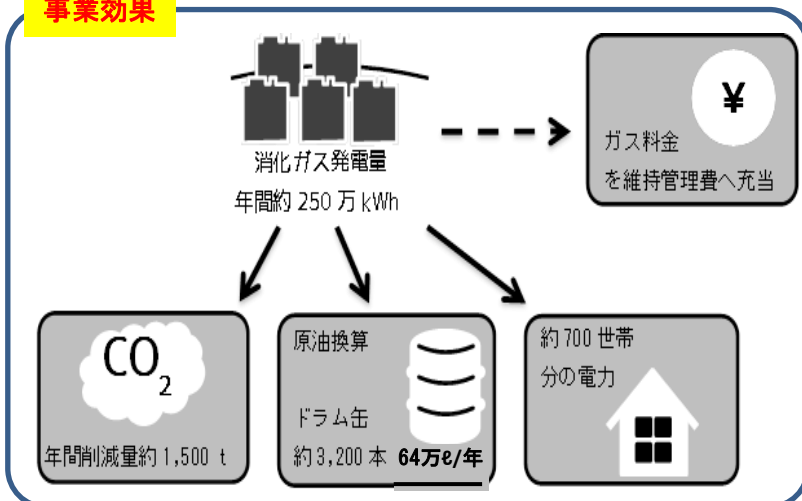


発電機全景



発電容量	350kW
発電機の構成	25kW × 14台
発電機の形式	マイクロガスエンジン
年間発電量	約250万kWh

事業効果



関係者らによる起電開始
(平成29年12月1日 発電開始式典)

優良工事 23 件を表彰

～ 優良県営建設工事表彰 ・ 優良下請負企業表彰 ～

建設技術振興課

平成 29 年 12 月 19 日、エスポワールいわてにおいて、平成 29 年度「優良県営建設工事表彰」と「優良下請負企業表彰」を行い、千葉副知事から表彰状と記念品の伝達を行いました。

「優良県営建設工事表彰」は、建設業の健全な発展とその施工技術の向上に資することを目的として昭和 57 年度から実施しており、今年度で 36 回目となります。

今回は、平成 28 年度に完成した、請負額 1,000 万円以上で、かつ、工事成績評点 85 点以上の県営建設工事を対象とし、優良県営建設工事表彰審査会（庁内委員と外部有識者で構成）において審査され、「総合的に工事成績が良好で他の模範となる県営建設工事」と認められた 23 工事 20 者が受賞企業として選定されました。

「優良下請負企業表彰」は、県内建設業者の施工技術の向上による公共工事の品質確保及び健全な元請下請関係の構築を目的として平成 21 年度から実施しているもので、今回で 9 回目となります。審査対象は、「優良県営建設工事表彰」の対象工事を施工し、今年度の受賞企業として内定した元請負企業から推薦のあった下請負企業です。優良県営建設工事表彰審査会における審査を経て、**9 工事 11 者が受賞企業として選定**されました。

表彰式には、受賞企業の代表者のほか、工事発注公所等の担当者も多数出席し、受賞企業の優れた業績をたたえました。

【受賞工事・企業一覧】

部門	表 彰 工 事	請 負 業 者	優良下請負企業
土木	中山間地域総合整備事業広田地区第 9 号工事	朝田建設(株)	(株)ゴトウ (有)大和建設
土木	一般国道 397 号菅生市橋耐震補強工事	EC 南部コーポレーション(株)	—
土木	一般県道盛岡滝沢線下鶴飼地区道路改良(その 2) 工事	岩手建工(株)	(有)安部石材 協積産業(株)
土木	経営体育成基盤整備事業和賀中部岩崎地区第 11 号工事	岩手建設工業(株)	(有)新江建設
土木	主要地方道久慈岩泉線大月峠地区道路改良(その 4) 工事	蒲野建設(株)	—
土木	大船渡港赤土倉地区港湾施設改良(船揚場整備その 2) 工事	(株)佐賀組	—
土木	一般国道 340 号門大橋ほか橋梁耐震補強(下部工) 工事	(有)澤里土木工業	—
土木	集落基盤整備事業(地域用水型)鹿妻新堰地区第 11 号工事	昭栄建設(株)	—
土木	吉里吉里漁港災害復旧(23 災県第 206 号ほか) 工事	(株)タカヤ	(有)三浦潜建
土木	二級市道沼の浜青の滝線沼の浜地区道路災害復旧(23 災 663 号) その 2 工事	(株)タカヤ	—
土木	一般県道二戸一戸線荒瀬橋橋梁補修工事	(株)中館建設	(株)青岩建設
土木	一般国道 340 号元町橋架替工事	(株)ビルド遠藤	—

部門	表彰工事	請負業者	優良下請負企業
土木	農村地域防災減災事業新町地区第1号工事	(株)丸重	—
土木	経営体育成基盤整備事業石山地区第5号工事	(株)横沢工業所	(株)双葉技建
舗装	一般国道283号赤坂地区歩道整備工事	(株)たかしん興業	ロードワークス(株)
舗装	中山間地域総合整備事業大清水地区第17号工事	(株)中舘建設	浄法寺増田建設(株)
鋼橋上部	一般国道340号新袋綿橋橋梁耐震補強(上部工)工事	(株)小山田工業所	—
鋼橋上部	市道北部環状線1号橋橋梁上部工製作架設工事	北日本機械(株)	—
法面処理	山口地区復旧治山工事	(株)かばら	—
法面処理	一般国道107号荷沢地区ほか法面補修その2工事	(株)たかしん興業	—
法面処理	主要地方道水沢米里線舘山地区県単道路災害防除(その1)工事	(株)東北芝幸	—
電気設備	岩手県立山田病院新築(電気設備)工事	岩舘電気・東海電業特定共同企業体	盛岡ニッタン(株)
管設備	岩手県立山田病院新築(機械設備)工事	富士水工業(株)・(株)近藤設備特定共同企業体	—

知事式辞(千葉副知事代読)

表彰状授与



受賞者代表謝辞



記念撮影



「岩手労働局・岩手県・建設労働災害防止協会 岩手県支部工事合同安全衛生パトロール」を実施！

建設技術振興課

平成29年12月1日から平成30年1月31日まで実施する「いわて年末年始無災害運動」の一環として、岩手労働局・岩手県・建設業労働災害防止協会岩手県支部による三者合同安全パトロールを、平成29年12月14日に宮古市の一般国道106号宮古西道路（仮称）田鎖トンネル築造ほか工事の現場で行いました。



（仮称）田鎖トンネル 工事起点側



パトロール時の点検状況



パトロール時の点検状況



パトロール終了後、沖野技術企画指導課長講評

【平成29年1月～11月 死亡労働災害発生状況（岩手労働局管内）】

業種別	建設業6人 製造業3人 農林業4人 運輸業2人 畜産水産業1人 商業1人 接客娯楽業1人 その他1人	合計 19人
監督署 管内別	盛岡3人 宮古5人 釜石1人 花巻6人 大船渡1人 二戸3人	
事故の 原因別	墜落転落6人 交通事故5人 激突され4人 はさまれ、巻き込まれ2人 崩壊、倒壊2人	

パトロール実施後、三者から講評が行われ、沖野技術企画指導課長からは「本現場の安全対策は良好だった。当部発注の工事の事故発生件数が、昨年度に引き続き今年度も非常に多い状況にある。重大事故は多くないが、ちょっとした不注意や新規採用者の事故が目立った。ベテランの皆様の日頃の指導が重要と考えているのでご協力をお願いしたい」との旨を発言しました。

除雪作業にご協力お願いします！！



県では、冬期間の安全で円滑な道路交通を確保するため、
県が管理している道路の除雪作業を行っています。
作業をスムーズに行えるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。

門口除雪にご協力を！

各商店・各家庭から道路へ出る門口に寄せられた雪については、各家庭・ご近所等での除雪にご協力をお願いいたします。

道路への雪出しはやめましょう！

道路への雪出しは、**路面凍結**の原因となるほか、路面が凸凹になり非常に危険で、**交通事故**や**渋滞**の原因にもなります。

深夜・早朝作業にご理解を！

除雪作業は、朝の通勤・通学に間に合うよう、主に交通量の少ない夜間や早朝に行います。作業中は騒音・振動等でご迷惑をおかけしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

路上駐車はやめましょう！

路上駐車は、**除雪作業の妨げ**となります。また、**車の乗り入れ板**や**看板等**も障害物となり、危険です。



除雪車に注意!!

- 除雪作業は安全第一で行っていますが、**作業中の除雪車は大変危険**です。近づかないでください。
- 除雪車は場合によっては、道路のセンターラインを越えて作業をすることがあります。車等で走行する際もご注意ください。

<お問い合わせ先>

県土整備部道路環境課 019-629-5880
または
最寄りの広域振興局土木部、土木センターへ

路面凍結に注意!!

- 路面凍結により通行に支障がある場合又は支障になると予想される場合に、凍結抑制剤を散布していますが、**気象条件等により路面が凍結している場合がありますので、通行の際は、十分にご注意ください。**

岩手県道路情報提供サービス

PC向け
<http://www.douro.com/>



スマホ向け
<http://www.douro.com/sp/>

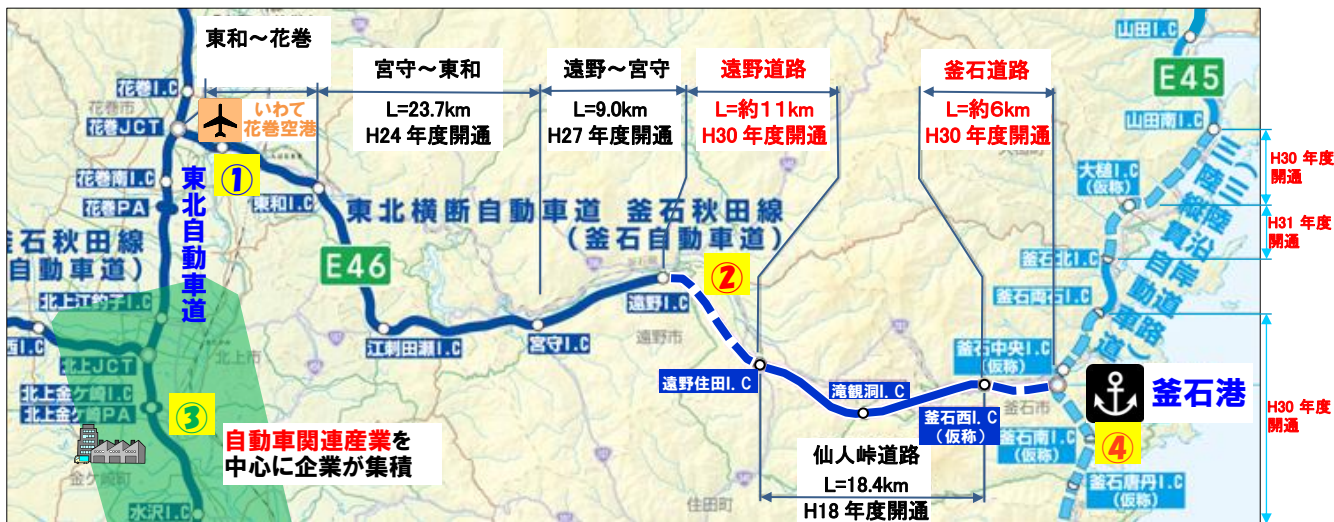


復興道路等の整備による「ストック効果」を紹介します！

【第2回】港湾等との連携による「企業立地の増大」

横断道の全線開通

- 平成 30 年度には東北横断自動車道釜石秋田線(釜石自動車道)の全線開通により東北自動車道と三陸沿岸道路がつながります。
- その結節点には港湾・空港があり、物流の優位性が向上します。



復興道路等の整備によるストック効果(企業立地の増大)

- 釜石自動車道全線開通を見込み、沿線地域では企業立地、増設が進んでいます。

① 花巻空港に隣接する流通団地が今年度で完売

- 分譲面積 約 32.5ha
- 分譲率 100%
- 立地企業 22 企業

【完売！】

② 遠野東工業団地の拡張 (16.9ha → 47.3ha)

遠野市の企業立地、増設件数

横断道全線開通を見込み、企業立地等が続く遠野市では工業用地を2.8倍に拡大！

③ 北上南部工業団地への新規立地

- ◆ 日本郵便㈱ H29.3 月、全国6局目、東北初のメガ物流局が開局
- ◆ 大和ハウス工業㈱ H29.9 月、北東北最大級のマルチテナント型物流施設が完成

③ 岩手(金ケ崎)中部工業団地での事業規模拡大

- ◆ ㈱デンソー岩手
 - ・車載用センサーの一貫生産に向けてラインを増設
 - ・H30 秋までに自動車用メーターの生産工場を新設予定

④ 釜石港を活用した企業等の立地加速化

釜石市の誘致企業件数

震災前 6年間(H17~H22) 2件
震災後 6年間(H23~H28) 21件

※震災後企業数には、誘致企業以外の進出企業を含む